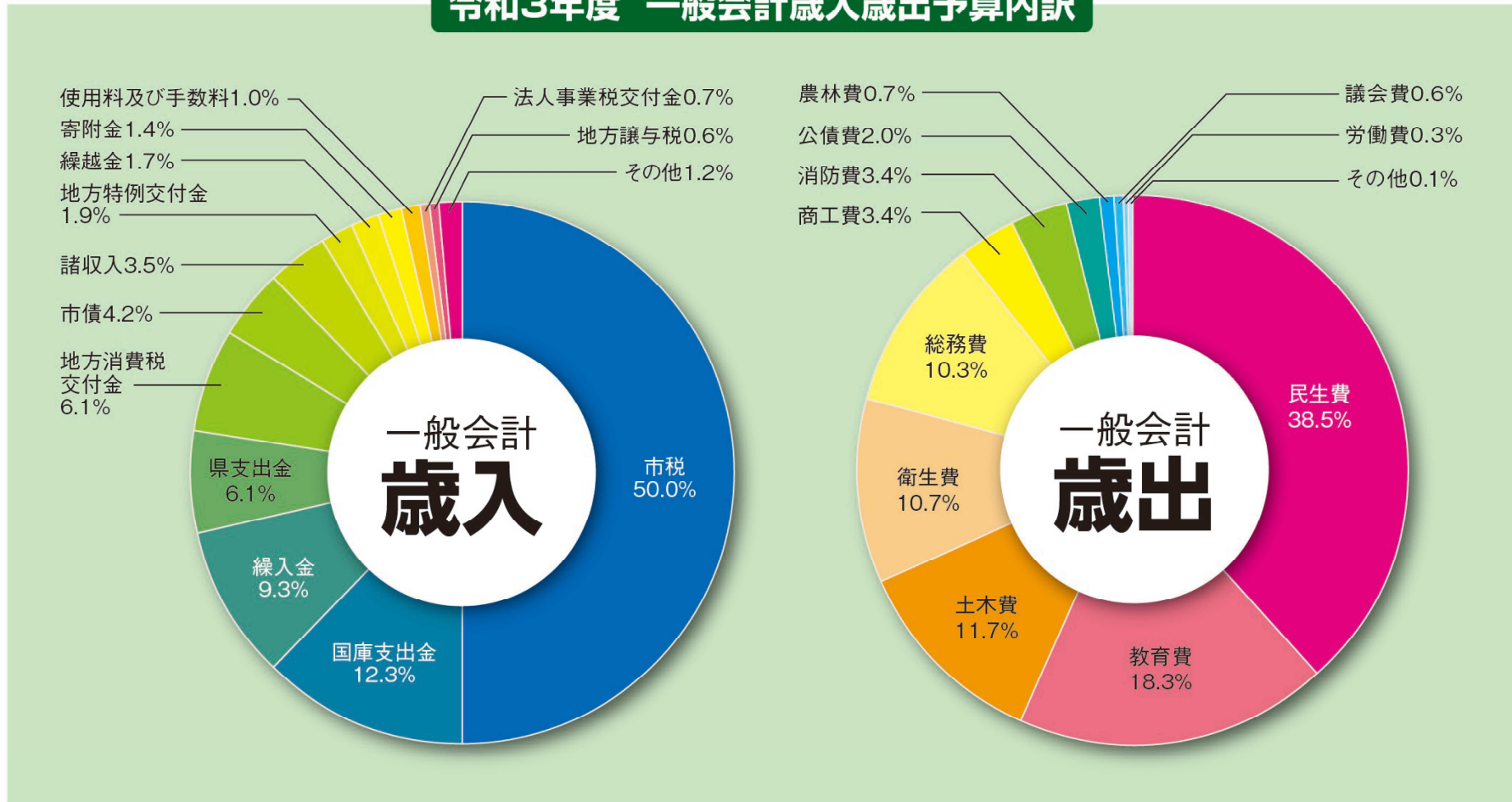


令和3年度 一般会計 予算額 590億6300万円 (対前年度比 △4.1%)

令和3年度 一般会計歳入歳出予算内訳



結果 賛成多数 可決

総務分科会

議案名 令和3年度一般会計予算

●新型コロナウイルス感染拡大の影響から税収は大幅な減額予測

歳入 個人市民税・法人市民税・固定資産税



分科会での質疑

Q それぞれ、減額となった主な理由について問う。

A 新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、景気が低迷しており、企業収益の大幅な減少が予測され、雇用・所得状況が悪化しており、企業の設備投資等も抑制されると考えられることから、個人市民税は約5.9億円、法人市民税は一部国税化の影響を含み約11.5億円、固定資産税は約7.5億円の減額を見込んだ。

●市の公式 LINE（ライン）から必要な情報だけを配信

事業名 広報公聴 （市の公式 LINE）セグメント配信システム使用料

分科会での質疑

Q セグメント配信システムとはどういうものか。

A 本市公式 LINE において市民が登録時に欲しいと思う情報を、個別に発信できる機能で、ニーズに沿った情報発信を一層充実できるものであり、市は登録者ごとに必要と思われる情報を、年代別の「健康情報」や、地域別の「防災情報」というように効果的に配信可能となるものである。



●プレミアム率20%プレミアム商品券8万セット発行へ

事業名 こまきプレミアム商品券発行助成事業

質疑

Q **新型コロナウイルス感染対策として事業者支援は。**

A プレミアム率を20%に上げ、市民アンケートの希望が多く、事業者の強い要望もあることから、3月4月を含んだ11月から6か月間を利用期間とし、発行数は令和2年度事業の販売状況などを考慮して8万セット(総額9億6千万円分)を販売し、新型コロナウイルスの影響からの回復を支援していく。



●新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら小牧山の魅力を発信

事業名 観光交流 観光事業委託料

分科会での質疑

Q 観光事業委託料が増額の理由は。また、イベント開催の基準は。

A 小牧山さくらまつりを含む小牧山春のキャンペーンは、新型コロナウイルス感染症対策として中止とし、こまき信長夢夜会は、感染状況を注視しながら、感染対策を講じて開催予定とするものである。

基準としては、国や県および各業種が定めるガイドラインに沿った、必要な感染対策を講じ、状況に応じた防止策を徹底して、本市の地域資源小牧山の魅力を発信していく。



●市民の安全・安心のために。小牧市防災ガイドブック改訂へ

事業名 危機管理 (防災ガイドブック) 印刷製本費

分科会での質疑

Q 改訂にあたり、新たに盛り込んだ内容や特徴は何か。

A 誰が見ても理解しやすく興味を持てる災害・避難情報を提供できる内容とした。女性の視点を取り入れることも配慮した。

日常の中での少しのプラスで防災力向上につながるというコンセプトで改訂し、利用者が予め避難行動計画(マイタイムライン)を作成できるような内容となっている。



● 6市3町をカバーする尾張中北消防指令センター設備更新

事業名 消防指令センター共同運用 設備改修委託料

分科会での質疑

Q 高機能消防指令設備改修委託料4億円余について事業内容は。

A 平成28年4月より消防本部で共同運用を開始し、6年目を迎えるが、設備を構成する機器類等が、保守期限となるため、指令・指揮・無線通信台や録音装置等の指令通信系、自動出動指定・地図等検索装置等の情報処理系、各装置を連携させるネットワーク系の、大別して3つの設備について中間更新を実施するものである。



福祉厚生分科会

議案名 令和3年度小牧市一般会計予算

事業名 特定教育・保育施設等における重大事故検証委員会

Q 特定教育・保育施設等における重大事故検証委員会が報告書をまとめ、市長に答申されたと思う。この報告書の提言を受けて再発防止策は考えているか。

A すでに市内の保育園、認定こども園、小規模保育事業所へ報告書を送付しており、保育園に勤務する職員と再発防止策を共有している。
また、私立幼稚園、認可外保育施設にも情報提供したので、危機意識を共有したと思っている。今後は、各種会議の議題とし、再発防止策を実行するための具体策を現場と共に話し合う予定をしている。

事業名 歯科健診事業

Q 歯周病予防個別健診事業委託料及びいきいき世代個別歯科健診事業委託料の拡充を図る内容について問う。

A これまで35歳を対象に実施してきた歯周病予防個別健診を20歳、25歳、30歳を加えて拡充し、40歳から75歳までのいきいき世代個別歯科健診に80歳を加え拡充した。

このことから歯科疾患の予防及び早期発見、早期治療を目的とした歯科健診事業を20歳から80歳まで切れ目なく実施できるものと考えている。



事業名 生活保護扶助事業

Q 生活保護費が令和2年度に比べ約2億円増額されているが、この算出根拠について伺いたい。

A 生活保護等扶助事業については、新型コロナウイルス感染症の影響による解雇や収入減少などを理由に生活保護を受給する世帯が増えている。
令和元年度末の被保護者数は811世帯であったが令和3年1月末には869世帯になっている。
このことから令和3年度の被保護者数を865世帯と見込み生活保護費を19億1,000万円と見込んだものである。

文教建設分科会

議案名 令和3年度一般会計予算

事業名 こまき巡回バス運行事業

Q こまき巡回バス利用者アンケートの内容とアンケートの活用方法はどのように考えているか。

A 巡回バス「こまくる」は昨年12月1日に再編をした。再編後の利用者の声を聞くため、1800人程度を対象に、バス停や車内において、利用頻度、満足度、改善点等に関する調査を行う予定である。アンケートや市に直接届いた要望を踏まえ、ルート、ダイヤについて可能な範囲で見直しを行うとともに、様々な工夫をしていく。



事業名 図書館施設整備事業（旧図書館解体事業）

Q 予算約6,206万4,000円の内訳は。

A 委託料 設計監理委託料 74万9,000円
旧図書館の不要備品処分委託料 336万5,000円
工事請負費 施設整備工事費（解体費） 5,670万円
旧図書館の絵画移設工事費 125万円

Q 解体のスケジュールは。

A 令和3年10月工事着工予定。
建物にアスベストが含有しているのが確認されたので、1年ほどかかる。

議案名 令和２年度一般会計補正予算（第１５号）

事業名 小・中学校施設管理事業（新型コロナウイルス対策）

Q 小中学校の予算で消耗品が増額されているが、要因は何か。

A 国の第３次補正で新型コロナウイルス感染症対策として購入するアルコール消毒液等の物品購入に係る補助が追加された。

これにより、アルコール消毒に加え、教室の換気状況を確認するＣＯ２濃度測定器を全小中学校の普通教室と一部の特別教室に設置できるよう購入するものである。

この測定器は、ＣＯ２濃度がデジタルディスプレイに数値と色で表示され、換気ができているか目視で確認ができるものである。

予算は３年度へ繰り越し、各学校に設置する。

